



新しい自分に出会うため 好きなこと興味のあることを探す

野 子中学校図書室で、新聞や哲学の本をよく読んでいる中学3年生が、今回紹介する西宮宏敦さんです。

「平戸市少年の主張大会」中学生の部で「自分を越えて」というテーマで発表し、見事最優秀賞に輝きました。

もともとは、文字を見るのも嫌だったという宏敦さん。「小学1年生の時は、文字を見るだけで具合が悪くなり、読むのが嫌でした。内容なども理解できず、学校の成績はあまりよ

くなかったです」と話します。そんな時に、今までと違う新しい自分と出会うきっかけがあったと言います。「中1の夏に、頭が良い人はどんな人なのかと考えた時、知恵のある人だと思いました。そこから知識を豊富に吸収しようと考え、そのためには本や新聞など文字をたくさん読めばいいということとがわかったので、すぐに実践しました」と話してくれました。今では、1,700ページのシリーズ本や小説なども読むようになり、理解すると同時に作者の思いを読みとったり、偏見にとらわらず物事を考えたりすることができるようになったそうです。

最後に今後の抱負について尋ねると「小さいころから外国に行くのが夢で、いろんな国の人たちと話をしたい、たくさんのかたとを学びたいと思っています。そのためにもこれから、自分の好きなことや興味のあることを探し続けて、新しい自分に出会いたいですね」と凛とした表情で語ってくれました。

応援団からの一言

『これからの成長が楽しみ』 母・美保さん

もともとはあまりしゃべる方ではなく、内向的な性格だったのですが、地域の人たちや学校の先生のおかげで、今では性格も明るくなり、社会的になりました。

今後は、育ててくれた皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、いろんな人と話して、たくさんのかことを学んでいってほしいですね。



野子中学校
3年
西宮 宏敦さん
野子町

中学校では、生徒会長をつとめるなど、後輩に対しても面倒見が良く、みんなに慕われています。

黄色の世界へようこそ

問 文化交流課文化遺産班 内線 2276



平戸オランダ商館で、7月20日(土)まで「YellowYellowYellow展」が開催されています。世界各地の黄色に関する品を使って「きいろの世界」を表現する企画展で、デザイナーのYellowYellowさんが世界中を旅して収集した物を展示しています。また、会場入口にはさまざまな黄色のお菓子、ジュースやお酒などを扱うイエロー・ショップコーナーも設置されています。

6月15日には、Yellowさんによるトークショーも行われ、世界中にある黄色の風景や食べ物などをInstagramを活用して紹介していることなどを話されました。

P 2	目次・黄色の世界へようこそ・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4～P 9	特集 ふるさと納税の「今」と「これから」
P 10～P 11	叙勲・各種表彰
P 12～P 13	プレミアム付商品券のお知らせ
P 14～P 15	平戸藩の夏めぐり・平戸ツーデーウォーク
P 16	そうだ図書館へ行こう
P 17	今月のレシピ・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 18	高齢者の通いの場訪問
P 19	市民総合相談室・国際交流員の日記
P 20～P 21	子育て・健康応援コーナー
P 22～P 26	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 27	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 28～29	まちのできごと
P 30	うぶ声&おくやみ
P 31	ハッピーバースデー
P 32	カレンダー

人口の動き

()は、前月との比較
令和元年6月1日現在

■総人口	31,150人(-54人)	■平戸地区	17,970人(-33人)
■男 性	14,716人(-29人)	■北部地区	10,545人(-9人)
■女 性	16,434人(-25人)	■中部地区	3,545人(-10人)
■世帯数	14,027戸(-13戸)	■南部地区	3,880人(-14人)
問 市民課戸籍住民班	内線 2524	■生月地区	5,378人(-11人)
		■田平地区	6,757人(-7人)
		■大島地区	1,045人(-3人)

交通事故件数

令和元年5月末現在

■件 数	22件(20件)
■死 者	0人(0人)
■負傷者	29人(30人)

※()内は昨年同期

問 総務課危機管理班 内線 2314

火災救急件数

令和元年5月末現在

■火災	18件(14件)
■救急	720件(781件)

※()内は昨年同期

問 消防本部予防課 内線 22-3167